

東日本大震災みやぎこども育英募金への寄附の贈呈式を行いました。

(担当課:総務課)

松島海岸中央商店会様及び松島旅館組合様から、東日本大震災により親を亡くされた子どもたち等への支援として御寄附をいただき、その贈呈式を行いました。

【概要】

- 日 時 令和7年7月9日(水)
午後2時45分から午後3時まで
- 場 所 宮城県行政庁舎4階 庁議室
- 相手方 松島海岸中央商店会 会長 大宮司 保子 様
松島旅館組合 組合長 磯田 光貴 様



Web運動広場「前期長なわ跳び大会」の表彰を行いました。

(担当課:保健体育安全課)

「運動機会の創出と体力・運動能力の向上」や「学級の絆づくり」を目的に、各小学校で取り組んだなわ跳びの記録をウェブ上に記録し、競い合うことができる「Web運動広場～Web長なわ・短なわ跳び大会～」を開催しています。令和7年度の前期長なわ跳び大会において、最高記録と累積回数の各部門で、学年ごとの第1位に輝いた9チームに賞状を授与しました。

なお、7月11日には千葉副教育長が直接小学校を訪問して表彰しました。

【概要】

- 日 程 令和7年7月11日(金)
- 表 彰 校 ①大崎市立古川第五小学校(最高記録・1年生)
②涌谷町立涌谷第一小学校(累積回数・1年生)
③加美町立鳴瀬小学校(最高記録・6年生)
- 大会概要 実施期間 令和7年5月26日～令和7年6月20日
参 加 校 17校59チーム



古川第五小学校①



古川第五小学校②



涌谷第一小学校



鳴瀬小学校

東北歴史博物館「世界遺産 縄文」の開幕式を開催しました。

(担当課:文化財課)

東北歴史博物館で、令和7年度夏季特別展「世界遺産 縄文」の開幕式を行いました。会期は夏休みを含む7月12日から9月15日までとなります。

2021年にユネスコ世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」をはじめとする、東北・北海道の縄文遺跡群から出土した資料を中心に、日本列島北部で展開した「北の縄文文化」について紹介します。

【概要】

- 日 時 令和7年7月12日(土)
午前9時から午前9時30分まで
- 場 所 東北歴史博物館1階 エントランスホール
- 展示概要 「一万年」「一生」「一年」の三つの時間軸を用いて、縄文文化の成り立ちと進展・変容、文化を担った縄文人、そして縄文の一年の暮らしから当時の社会のありかたを紹介します。
第1章 北の縄文文化“一万年”
第2章 縄文人の“一生”
第3章 縄文の“一年”



海洋総合実習船「宮城丸」見学ツアーを開催しました。

(担当課:総務課)

職員確保対策事業の一環として、海洋総合実習船「宮城丸」で働くことに興味のある方や、宮城県水産高等学校又は宮城県気仙沼向洋高等学校への進学を検討している中学生等を対象に、「海洋総合実習船「宮城丸」見学ツアー」を開催しました。本見学ツアーは、今回が初めての開催となります。

当日は、実際に乗船して機関室等を見学したほか、業務説明等を行いました。宮城丸で働くイメージや乗組員について理解を深めてもらい、将来の宮城丸職員の確保につなげます。

【概要】

- 日 時 令和7年7月13日(日)
午後1時から午後2時30分まで
- 場 所 石巻港
- 参加者 31人
- 内 容 ①船長挨拶
②船内見学
③業務等説明



みやぎ専門高校魅力発表会を開催しました。

(担当課: 高校教育課)

県内の専門高校等で学んでいる生徒の学習活動やその成果を紹介する発表会が、県庁1階で開かれました。学校の取組を伝える紹介パネルの展示や学校生産物等の販売、PR動画等の上映会など、来場者に専門高校等の魅力を発信するとともに、産業教育の振興を図りました。

【概要】

- 日 時 令和7年7月22日(火) 午前10時30分から午後2時まで
- 場 所 宮城県行政庁舎1階 県民ロビー
- 参加校 県内の専門高校及び専門学科、総合学科を有する高校
- 内 容

(1) 各校の紹介パネル展示

※県民ロビー東西壁面に7月22日～7月25日まで展示

(2) 各校による成果発表(18校)

【学校生産物等の販売】農産物販売(大河原産業高校他)、
商品販売(南三陸高校、一迫商業高校他)

【体験・実演】VRゴーグルで観光ガイド(南三陸高校、一迫商業高校他)、手話発表(村田高校)

【作品展示】ジャケット、ブラウス(亘理高校)、橋梁模型(仙台工業高校)、釜神様(古川工業高校)

【PR動画等上映】学校・学科紹介動画上映(県工業高校、白石工業高校他)

